「常総ふれあいの杜」広報誌No.30　2016年冬号（季刊）

ふれあい通信

社会福祉法人
日本キングス・ガーデン

常総広域障害者支援施設
『常総ふれあいの杜』
常総市大生郷町1880番地
Tel0297−27−5016
Fax0297−27−5045
www.kings-garden.or.jp
発行責任者藤原裕也
編集員広報委員会

支えられて

施設長　藤原裕也

九月の「関東・東北豪雨」災害では、多くの方々から助けて頂きました。建物、設備は大丈夫でしたが、被災されたご利用者の受入れを行う中、自らも被災した職員たちの勤務が難しくなり他県からも駆けつけて食事や清掃、洗濯、見守り等を助けてくれたボランティア。人手が足りず、申し訳ない気持ちで一杯でしたが、ご利用者のために遠方から来たんだからと言ってくださり、とても有難く、言葉にならない程でした。その時は本当にありがたいと言わずに指示してくださいと言われましたが、私たちはその為に来たんだからと言われましたが、私たちはその為に来たんだからと言われましたが、私たちはその為に来たんだから

✍編集後記／今年も、スーツ姿の良く似合うレディが、成人式を迎えました。初めて会った時は、中学生。成長した姿に感激でした。

祝！成人式

一月十一日、ふれあいの杜で、成人式が開催されました。スーツ姿に身を包んだ新成人の若菜様が、お母様、デイサービスのご利用者、総合施設長をはじめとする職員に見守られる中、二十歳の門出を祝福されました。式では、二十年間たくさんの愛情を注いでこられたお母様と並んで前に立たれ、皆さんの前で立派に挨拶をされました。また音楽に合わせて上手に踊る、いつものお姿もありました。人生で一度きりの特別な式の中で、元気一杯輝いてました。帰りの送迎車の中では、贈呈された花束を大事そうに抱えておられました。「新成人、おめでとうございます！」と花束に込めたみんなの気持ちを、大切に抱きしめているようでした。（土田誠一）

ハッピーニューイヤー

お正月三が日にご利用者と楽しい正月イベントを行いました。書き初めや福笑い、メンコやけん玉など様々な正月遊びをしましたね。書き初めをされたご利用者では、個性的な文字を書かれ本人も含め、皆で盛り上がりました。沢山の笑顔が見られて、とても楽しかったです。今年も笑顔溢れる充実した一年になりますように。（野本知晃）

お餅つき

一月十四日はお餅つき大会。今年も、ボランティアの保坂さんに来ていただきました。はじめは、保坂さんが餅をついて、お手本を見せて下さり、その後はお待ちかね、みんなの番。杵は重いけれど、支援員と一緒だから大丈夫。カー杯ついてみよう。「ヨイショー！ヨイショー！」みんなで力を合わせて、三つの大きなお餅が出来ました。お昼に出るのは、あんこのお餅だけど、醤油やきな粉、大根おろし、みんなはどんなお餅が好きなのかな？（角田修平）

「毎日のお散歩」 自由散策班

「今日も、散歩に行く？」毎朝、ご利用者の元気な声から活動がスタートします。天候を見ながらも、寒さに負けず元気に歩いています。手を挙げて道路を渡り、車が来ると立ち止まり、と交通ルールも身に付いてきました。月末にはお楽しみ会を開き、今月は、ハート型のチョコまんを食べました。来月は何を食べようかな…？（山﨑真奈美）

「おいしいお菓子」 菓子工房班

出勤簿にシールを貼り、手を洗って洗いたての制服に腕を通します。クッキーの作り方も完璧にマスターし、材料を用意する方、砕く方、計量をする方、ナッツを用意する方や器具を用意する方など、それぞれが自分の役割に誇りを持ち助け合いながら楽しく活動しています。自慢のお菓子を是非一度ご賞味下さい！（松田美幸）

交換日記

あるご利用者から、毎週帰省するたびに日記帳を買って来ては、「これ書いてください！」と手渡されます。▼そこには職員からのその日の出来事や仕事の表現に、今、関心あるベストリスト等が書いてあります。▼それぞれの、風邪気味で大変そうだな、今プレゼントしてあげたいな、と伝わってきます。▼書いてもらってもとてもたご利用者ではもちろんですが、私も、少しを読むと嬉しそうな気分になれます。▼その日のグッドニュース、バッドニュース、今日あった楽しかったこと、幸せなこと、ラブイベント等、変わったこと、ありがとうなど、ニュースを皆さんに思い浮かんだ？私はすぐに思いつきますが止まっていました。次に交換日記があなたの笑顔が見られるのはいつかしら？と迷わずに書きたいです。